第５学年国語科「椋鳩十の作品の世界を味わおう」単元構想図（総時数14時間）

本単元で必要とされる既習の基礎的・基本的な知識・技能及び考え方

４月「新しい友達」

① 作品の設定を読み取ること
・起承転結　・登場人物
・登場人物同士の関係

② 登場人物の変容を読み取ること
・登場人物の言動に着目し、対比、類比すること

③ 表現技法を読み取ること
・二人の友情を象徴するもの

④ 作品にこめた作者の思いを読み取ること
・友情

【 指 導 計 画 】

時	主な学習活動・内容	基礎的・基本的な知識・技能及び考え方の活用		活用を促進するための手だて
1 2	学習の見通しをもち、「大造じいさんとガン」の大筋をつかむ。 Ａ　作品の設定（起承転結） 言　全文を通読し、大造じいさんが残雪に対して行った作戦を短い言葉でまとめる。	①④	教材文の起承転結を読み取る。	「新しい友達」のテーマが友情だったことを想起させ、作品にこめた作者の思いを読み取る構えをつくる。 目的意識をもたせるために、教材文を読み取った後、その学習を活用して同じ作者の作品を読み比べる活動があることを知らせる。
3	登場人物の人物像をつかむ。 Ａ　作品の設定（時、場所、人物設定） 言　前書きから、大造じいさんの人物像や物語の時代背景を読み取り、話し合う。	①Ａ	時代背景、場所、人物の設定などの叙述と関連付けて、人物像を読み取る。	叙述に着目させるために、大造じいさんの人物像が分かる言葉や文にサイドラインを引かせる。
4	第１場面の大造じいさんの作戦と心情の変化を読み取る。 Ａ　作品の設定（登場人物同士の関係） Ｂ　登場人物の変容（言動・心情の変容） 言　大造じいさんの残雪に対する心情の変容を読み取り、話し合う。	①② Ａ	登場人物同士の関係や登場人物の言動に着目しながら、心情の変容を読み取る。	登場人物同士の関係や心情の変容を読み取らせるために、うなぎつりばり作戦を行う前と後での残雪への心情を比較させ、叙述を根拠に話し合わせる。
5	第２場面の大造じいさんの作戦と心情の変化を読み取る。 Ｂ　登場人物の変容（言動・心情の変容） 言　第１場面と対比・類比しながら、大造じいさんの心情の変容を読み取り、話し合う。	②Ｂ	前の場面の登場人物の言動や心情と対比・類比することで、大造じいさんの残雪に対する心情の変容を読み取る。	二つの作戦の後の大造じいさんの心情の変容を読み取らせるために、第１場面の「ううむ。」と第２場面の「ううん。」を対比して提示する。
6	第３場面の大造じいさんの作戦とそれに込めた意気込みを読み取る。 Ｃ　表現技法（情景描写） 言　叙述を根拠に大造じいさんの心情を読み取り、話し合う。	③Ｂ	これまでの作戦への思いを比較しながら、大造じいさんの意気込みを読み取る。	情景描写からも登場人物の心情が読み取れることを習得させるために、情景描写を根拠に発言している児童を取り上げて賞賛する。
7	第３場面の残雪のはやぶさに対する戦い方を見た後の大造じいさんの行動に着目し、心情の変化を読み取る。 Ａ　作品の設定（クライマックス） Ｂ　登場人物の変容（変容のきっかけ） 言　大造じいさんの心情が大きく変容したのはどこかを話し合う。	②Ａ ＢＣ	前時での大造じいさんの言動や心情と対比しながら、クライマックスでの心情の変容とそのきっかけを読み取る。	クライマックスとは何かを習得させるために、第４場面の中で大造じいさんの心情が最も変容する文はどこかを話し合わせる。また、大きく変容するきっかけとなったものは何かも読み取らせる。
8	第４場面と各場面を比べながら、大造じいさんの残雪に対する見方、考え方の変容を話し合うことを通して、物語の主題を読み取る。 Ｄ　作品の主題 言　主題を読み取り、話し合う。	④Ａ ＢＣ	前時で読み取ったクライマックスでの登場人物の変容や変容のきっかけから主題を読み取る。	主題の読み取り方を習得させるために、前時で学習したクライマックスの登場人物の心情の変容やそのきっかけに着目させる。
9	椋鳩十の別の作品を読み、物語の大筋をつかむ。 言　椋鳩十の別の作品の全文を音読する。	Ａ	「大造じいさんとガン」と対比・類比しながら物語の起承転結を読み取る。	児童が短時間で読み比べやすくするために、同じ作者で、設定や展開が「大造じいさんとガン」と似ているものを選択し、提示する。
10 11	二つの作品を比べ、第１場面での物語の設定の共通点、相違点を読み取る。 言　二つの作品の共通点、相違点を話し合う。 二つの作品を比べ、第１、２場面での登場人物同士のかかわり方の共通点、相違点を読み取る。 言　二つの作品の登場人物同士のかかわり方の共通点、相違点を話し合う。	ＡＢ	「大造じいさんとガン」と対比・類比しながら物語の設定を読み取る。 「大造じいさんとガン」と対比・類比しながら、登場人物同士のかかわり方や心情を読み取る。	二つの作品を比較させることで、双方とも猟師と動物の群れのリーダーとの関係がえがかれていることを読み取らせる。 二つの作品を比較させることで、登場人物同士のかかわり方の違いや相手に対する思いの強さの違いを読み取らせる。
12	第３場面で起こる大きな事件（大嵐）の様子と登場人物の心情の変容を読み取る。 言　登場人物の心情を話し合う。	ＢＣ	情景描写から登場人物の心情の変容を読み取る。	情景描写から登場人物の心情を読み取らせるために、第６時での学習を想起させる。
13 本 時	**二つの作品にこめられた作者の思いや願いは同じなのかを話し合う。** **※ 既習の読みの力を活用しながら、登場人物の心情の変容やそのきっかけをとらえ、椋鳩十の思いや願いを読み取る。** **言　銃の下ろし方や主題の共通点、相違点を話し合う。**	**ＡＢ ＣＤ**	**「大造じいさんとガン」や前場面までの学習と対比・類比しながらクライマックスでの登場人物の心情の変容やそのきっかけ、主題を読み取る。**	**主題を読み取らせるために、二つの作品のクライマックスでの登場人物の行動の共通点（銃を下ろす部分）を提示し、その行動をとったきっかけと登場人物の心情を読み取らせる。**
14	他の椋鳩十作品へと読書活動を広げる。 Ｅ　読書を通して考えを広げたり深めたりする態度 言　椋鳩十の他の作品を読む。	ＡＢ ＣＤ	学習した二つの作品と対比・類比しながら読む。	二つの作品を通して学習したことを想起させ、作者のそれぞれの作品にこめた思いに関心をもちながら読むことができるようにさせる。